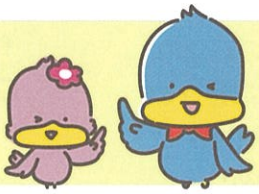
連合関東ブロック連絡会×中央労働金庫

組合員の家計を守る！
奨学金セミナー

～組合だからこそできるライフプラン支援～



セミナー開催概要



開催日時　2026年9月12日(土) 10:00～11:15

開催方法　オンライン開催(Webexを使用)

セミナーの内容

第1部

奨学金の基本的な仕組みと日本の制度の現状

第2部

日本学生支援機構の奨学金のポイントと注意点

講師

奨学金アドバイザー
久米 忠史(株式会社まなびシード)

久米忠史(くめただし)1968年生まれ／関西大学経済学部 卒　株式会社まなびシード代表取締役
2004年から沖縄県の高校で始めた保護者・高校生向けの奨学金ガイダンスが「わかりやすい」との評判を呼び、現在では高校だけでなく全国各地で開催される進学相談会や大学のオープンキャンパスなどで毎年100回以上の講演を行う。進学費用対策ホームページ「奨学金なるほど!相談所」を開設。



第3部　ろうきんの奨学金取り組み

講　師　中央労働金庫

セミナーご参加までの流れ

STEP1

記載の二次元コードまたはURLより「参加申込みフォーム」へアクセスし、お申込みください。

申込締切　8月31日(月)

https://www2.enq-plus.com/enq/chuo_rokin/syougakukin0912/

STEP2

STEP1でご登録いただいたメールアドレス宛にセミナー参加に必要なURL等を記載した招待メールを送信〈注〉いたしますので、メールを確認いただきセミナー当日までにご視聴の準備をお願いいたします。



STEP3

セミナー当日は、お客様の端末(PC・スマホ・タブレット等)からセミナーを視聴していただきます。



〈注〉セミナー参加申込受付を完了した翌日までに招待メールを送信します。
「@chuo-rokin.or.jp」からのメールが受信できるよう、迷惑メール設定のご確認をお願いいたします。
万が一、メールが届かない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

●セミナーの視聴にはインターネット通信環境が必要です。●お客様のご利用環境や視聴端末によっては、ご視聴ができない場合や、画像や音声が乱れたり、途切れる可能性がありますのでご了承下さい。●スマートフォン・タブレットでご視聴の場合はアプリWebexのインストールが必要です。●視聴やその準備等にかかる通信費等はお客様のご負担となります。●本セミナーは先着順のため、定員(500名)に達し次第、締め切りとなります。お早めにお申込みください。

お問い合わせ先　中央労働金庫コンタクトセンター
受付時間/平日9:00～19:00、土日10:00～17:00
0120-383-837
※祝日は休業となりますが、祝日が土・日曜日の場合は営業いたします。

2026年6月23日現在

組合員の「学び」と「暮らし」を支える！



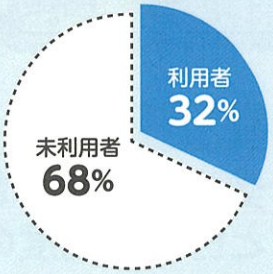
日本学生支援機構の奨学金について

日本学生支援機構は憲法、教育基本法に定める『教育の機会均等』の理念のもと、経済的理由で修学が困難な優れた学生等に学資の貸与及び給付を行っている独立行政法人です。展開している奨学金には返済の必要がない「給付型」と返済の義務がある「貸与型」があり「貸与型」の中でもいくつか種類がありますが「第二種奨学金」等は有利子となっています。

令和6年度には、高等教育機関※1の学生（358万人※2）のうち115万人※3が日本学生支援機構の奨学金を利用しました（概ね3人に1人）。

※1　ここでは、大学、短期大学、大学院、高等専門学校及び専修学校（専門課程）を指しています。
※2　「学生数」は学校基本調査報告書及び日本学生支援機構の調査によります。
※3　令和6年度中に給付及び貸与奨学生として支給または貸与を受けた学生数（人）の計です。

令和6年度
日本学生支援機構奨学金の
利用者割合



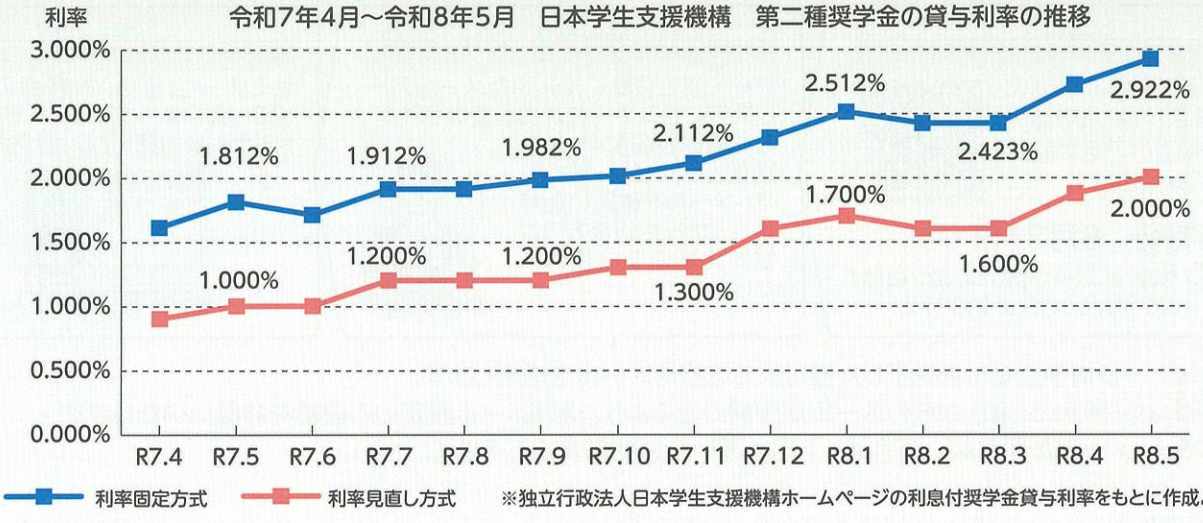
出典/令和8年1月独立行政法人
日本学生支援機構「奨学金事業に関するデータ集」

第二種奨学金の利率の算定方法について

利率固定方式　▶貸与終了時に決定した利率が返還完了まで適用されます。

利率見直し方式　▶貸与終了時に決定した利率をおおむね5年ごとに見直します。

直近の金利の推移について



※独立行政法人日本学生支援機構ホームページの利息付奨学金貸与利率をもとに作成。

奨学金を借り換えるという選択肢も！

中央ろうきんでは「奨学金の借換え」限定で特別な金利を設定しています。
詳しくは〈中央ろうきん〉各支店までお問い合わせください。

